

市民意識調査比較表

R1		
お答えできる範囲でお願いします		
● あなたのことについて教えてください		
(1)	性別	①男性 ②女性
(2)	年齢	①18、19歳 ②20～29歳 ③30～39歳 ④40～49歳 ⑤50～59歳 ⑥60～69歳 ⑦70歳以上
(3)	お住まい	①花川北・花畔 ②花川東・緑苑台 ③花川南・花川・樽川 ④①～③以外の旧石狩市 ⑤厚田区 ⑥浜益区
(4)	職業	①自営業・自由業・家族従業員 ②正規社員・正規職員 ③臨時・派遣・パート・アルバイト・内職等 ④専業主婦（夫）・無職・学生・その他（ ）
(5)	世帯構成	①ひとり ②夫婦（パートナー）のみ ③親と子ども（2世代） ④親と子どもと祖父母 ⑤その他（ ）
(6)	結婚	①既婚 ②離別・死別 ③未婚 ④結婚していないがパートナーと同居している ⑤その他（ ）
	◆(6)で①・④と答えた方のみお答えください	
	配偶者・パートナーの就業状況の就業状況を教えてください	
	①自営業・自由業・家族従業員	
	②正規社員・正規職員	
	③臨時・派遣・パート・アルバイト・内職等	
	④専業主婦（夫）・無職・学生・その他（ ）	

R7		
お答えできる範囲でお願いします		
● あなたのことについて教えてください		
(1)	性別	①男性 ②女性 ③答えない
(2)	年齢	①18、19歳 ②20～29歳 ③30～39歳 ④40～49歳 ⑤50～59歳 ⑥60～69歳 ⑦70歳以上

1. 男女平等に関する意識について

問1	次の項目で、男女の地位は平等になっていると思いますか？(1)から(7)について、あなたの考えに近いものを下の選択肢から当てはまる番号を1つ選んで記入してください。	
	項目	回答
	(1) 家庭生活で	
	(2) 職場や職業で	
	(3) 地域社会で（例：町内会や市民活動などの地域活動など）	
	(4) 学校教育で	
	(5) 法律や制度の上で	
	(6) 政治の場で	
	(7) 社会通念や慣習、しきたりで	
選択肢	①男性の方が非常に優遇されている	
	②どちらかと言えば男性の方が優遇されている	
	③平等である	
	④どちらかと言えば女性の方が優遇されている	
	⑤女性の方が非常に優遇されている	

● 男女平等に関する意識について

問1	次の項目で、 性別による不平等はある と思いますか？(1)から(7)について、あなたの考えに近いものを下の選択肢から選んで回答欄に番号を記入してください。	
	項目	回答
	(1) 家庭生活で	
	(2) 職場や職業で	
	(3) 自治会やPTA活動など地域活動の中で	
	(4) 学校教育で	
	(5) 法律や制度の上で	
	(6) 政治の場で	
	(7) 社会通念や慣習、しきたりで	
選択肢	①男性の方が非常に優遇されている	
	②どちらかと言えば男性の方が優遇されている	
	③平等である	
	④どちらかと言えば女性の方が優遇されている	
	⑤女性の方が非常に優遇されている	
	⑥その他性別による不平等がある	

2. 家庭生活等について

問2	「男は仕事、女は家庭」というように性別によって役割を決めるような考え方について、あなたはどのように思いますか？
選択肢	①賛成
	②どちらかといえば賛成
	③どちらかといえば反対
	④反対

問3	一般的に女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか？
選択肢	①女性は職業を持たないほうがよい
	②結婚するまでは職業を持ったほうがよい
	③子どもができるまでは職業を持ったほうがよい
	④子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい
	⑤子どもができても、ずっと職業を続ける方がよい

問4	家事や育児の役割分担について、あなたはどのように考えますか？
選択肢	①男女とも平等にするのがよい
	②手の空いている方がやればよい
	③主に女性がやり、男性は手伝う程度でよい
	④主に男性がやり、助成は手伝う程度でよい
	⑤女性だけがやるべき
	⑥男性だけがやるべき

問5	あなたは実際にどのくらい家事をしていますか？下の枠から選んで記入してください。
	(1) 掃除
	(2) 洗濯
	(3) 日用品の買い物
	(4) 食事のしたく
	(5) 食事のあとかたづけ
	(6) 子どもの世話
	(7) 高齢者などの介護
	(8) 住まい周辺の清掃
	(9) 住まい周辺の除雪
(10) ごみ出しや分別	
選択肢	①主に自分
	②配偶者や家族と分担
	③手伝う程度
	④全然やらない
	⑤該当する家事がない

● 家庭生活、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問2	家事や育児の役割分担について、あなたの考えに近い番号に○をつけてください。
選択肢	①男女とも平等にするのがよい
	②手の空いている方がやればよい
	③主に女性がやり、男性は手伝う程度でよい
	④主に男性がやり、助成は手伝う程度でよい
	⑤女性だけがやるべき
	⑥男性だけがやるべき

	子育てに関するさまざまな考え方があります。それぞれについてあなたはどのように考えますか？下の枠から選んで番号を記入してください。
問6	(1) 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てたほうがよい (2) 3歳くらいまでは母親が育てた方がよい (3) 保育園や幼稚園の送り迎えやお弁当づくりは母親の役目である (4) 家事の手伝いは男女平等にさせる方がよい
選択肢	①賛成する ②どちらかといえば賛成 ③どちらかといえば反対 ④反対

問7	家族が寝たきりなどになった場合の介護について、あなたはどのように考えますか？
選択肢	①男女とも平等に介護すべき ②男性も努力して、女性のみ介護をさせないようにするのがよい ③男性は働いている場合が多いので、女性が介護することは仕方がない ④男女に関わらず実の子が介護をすべき ⑤介護は当然女性の役割だと思う ⑥わからない ⑦その他（ ）

問3	子育てについて、あなたの考えに近い番号に○をつけてください。（いくつでも）
選択肢	①性別に関わらず子どもの個性を尊重して育てたほうがよい ②女の子は「女の子らしく」、男の子は「男の子らしく」育てたほうがよい ③3歳にならなくても、認定こども園など、子どもが通える施設があれば、通わせたらよい ④認定こども園などの送り迎えやお弁当づくりは親の性別に関わらず分担すべきである ⑤3歳くらいまでは認定こども園などに預けず、母親が育てたほうがよい ⑥認定こども園の送り迎えやお弁当づくりは母親の役目である ⑦家事の手伝いは子どもの性別に関わらず平等にさせるほうがよい

問4	家族が寝たきりなどになった場合の介護について、あなたの考えに近い番号に○をつけてください。（いくつでも）
選択肢	①性別に関わらず家族が平等に介護すべき ②誰か一人にだけ偏って介護をさせないようにするのがよい ③男性は働いている場合が多いので、女性が介護することは仕方がない ④性別に関わらず実の子が介護をすべき ⑤介護は当然女性の役割だと思う

3. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問8	あなたが希望するライフスタイルに最も近いものはどれですか？また、あなたの現実（現状）に最も近いものはどれですか？該当する欄に1つだけ○をつけてください。		
		希望	現実
	①「仕事」を優先		
	②「家庭生活」を優先		
	③「地域・個人の生活」を優先		
	④「仕事」と「家庭生活」をともに優先		
	⑤「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先		
	⑥「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先		
	⑦「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先		
⑧わからない			

問9	今後、男性が女性とともに、家事・子育て・地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくす
	②男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくす
	③夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる
	④年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する
	⑤社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高める
	⑥労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにす
	⑦男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行う
	⑧国や地方自治体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高める
	⑨男性が子育てや介護、地域活動を行うための仲間（ネットワーク）作りをすすめる
	⑩家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設ける
⑪その他（ ）	
⑫特に必要なことはない	

問5	今後、性別に関わらず、家族が家事・子育て・介護・地域活動に積極的に参加していくために必要だと思うことを、次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①家事などを行うことに対して、性別による抵抗感をなくすこと
	②夫婦やパートナー、家族間でのコミュニケーションをとること
	③年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること
	④家事・子育て・介護・地域活動の評価や関心を高められるような啓発や情報提供
	⑤労働時間短縮や休暇制度の普及が進み、仕事以外の時間をより多く持てること
	⑥国や地方自治体などが、性別に関わらず、家事や子育て、介護等の技能を高める研修等を受けられる機会を設けること
	⑦家事、子育て、介護や地域活動を行うための仲間（ネットワーク）作り
	⑧家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、誰もが相談しやすい窓口が設けられること
⑨特に必要なことはない	

4. 男女共同参画の形成に向けて

問10	次の言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものはどれですか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①男女共同参画社会
	②第3次石狩市男女共同参画計画
	③リプロダクティブヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康／権利）
	④ポジティブ・アクション（積極的改善措置）
	⑤ジェンダー（社会的に作られた性別、性差）
	⑥男女雇用機会均等法
	⑦ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）
	⑧DV（配偶者暴力）防止法
	⑨見たり聞いたりしたものはない

問11	「男女共同参画社会」を実現するため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか？次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①男女共同参画についての学習機会の充実と男女平等意識の啓発
	②学校教育での男女平等教育の推進
	③子育て、保育サービスの充実
	④介護の社会化
	⑤男女の固定的な役割分担意識の解消
	⑥ワーク・ライフ・バランスの意識啓発
	⑦女性の資質向上のための研修機会の充実や地域リーダーの育成
	⑧審議会や管理職など政策決定の場への女性の登用促進
	⑨企業や事業主に対する男女共同参画意識の啓発
	⑩地域社会活動での男女共同参画の促進
	⑪女性のための相談事業や情報提供の充実
	⑫男性のための相談事業や情報提供の充実
	⑬女性に対する暴力の根絶と人権意識の啓発
	⑭女性の健康対策や母性保護の充実
	⑮女性の職業教育、訓練機会の充実
	⑯その他（ ）

● 共同参画の形成に向けて

問16	「共同参画社会」を実現するため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきか、次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①市民に向けた平等意識の啓発や研修の開催
	④学校での平等教育の推進
	⑦子育て、保育サービスの充実
	⑧介護サービスの充実
	⑤性別による固定的な役割分担意識の解消
	⑥ワーク・ライフ・バランスの意識啓発
	⑦女性の資質向上のための研修機会の充実や地域リーダーの育成
	⑨審議会や管理職など政策決定の場への女性の登用促進
	②企業や事業主に対する平等意識の啓発
	③地域社会活動（町内会など）での平等意識の啓発
	⑩家庭生活や人間関係などの相談実施
	⑪DVの根絶と人権意識の啓発
	⑫年齢や性別などに応じた健康対策の充実
	⑬子育てや介護で離職した人などの職業復帰支援、職業教育、訓練機会の充実
	⑮その他（ ）
⑭多様な性に関する研修会等の開催や意識啓発、パートナーシップ宣誓制度の周知	

5. L G B Tなどの性的マイノリティについて

問12	あなたは、L G B Tという言葉の意味を知っていますか？
選択肢	①よく理解している
	②だいたい理解している
	③聞いたことはあるが内容はよく知らない
	④知らない

問13	あなたは、現在の日本は、性的マイノリティの方にとって暮らしやすい社会だと思いますか？あなたの考えに近いものを選んで○をつけてください。
選択肢	①暮らしやすい
	②どちらかといえば暮らしやすい
	③どちらかといえば暮らしにくい
	④暮らしにくい

	◆問13で③・④と答えた方のみお答えください
問14	性的マイノリティの方々に対する偏見や差別をなくし、誰もが暮らしやすい社会をつくるためにどのような対策が必要だと思いますか？次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①多様なパートナーシップや家族のあり方についての情報発信や周知啓発を行う
	②相談窓口を充実させ、その存在を周知す
	③生徒や市民への対応を想定し、小中高などの学校教員や行政職員への研修等を行う
	④法律・条例等に性的マイノリティの方々への偏見や差別解消への取り組みを明記する
	⑤当事者や支援団体、行政等を交えた連絡、意見交換を行う
	⑥働きやすい職場環境づくりの取り組みをする
	⑦わからない
	⑧その他（ ）

● L G B Tなどの性的マイノリティについて

問13	あなたは、現在の日本は、性的マイノリティの方にとって暮らしやすい社会だと思いますか？あなたの考えに近い番号に○をつけてください。
選択肢	①暮らしやすい
	②どちらかといえば暮らしやすい
	③どちらかといえば暮らしにくい
	④暮らしにくい

問14	性的マイノリティの方々に対する偏見や差別をなくし、誰もが暮らしやすい社会をつくるために、 今後、市はどのようなことに取り組む必要があるか、あなたの考えに近い番号に○をつけてください。（いくつでも）
選択肢	① 国や地方公共団体 が、多様なパートナーシップや家族のあり方についての情報発信や周知啓発を行う
	②相談窓口の充実と周知
	③ 児童 ・生徒や市民への対応を想定した、小中高などの学校教員や行政職員への研修等を行う
	④条例や 計画など の中で、性的マイノリティの方々への偏見や差別解消への取り組みを明記する
	⑤当事者や支援団体、行政等を交えた連絡 体制を作り 、意見交換を行う
	⑥ 性的マイノリティの方々 が働きやすい職場環境づくりへの取り組み に関わる啓発を行う
	⑦その他（ ）

問15	あなたは パートナーシップ宣誓制度 について知っていますか？
選択肢	①内容まで知っている
	②聞いたことがある程度
	③このアンケートで初めて知った

6. 防災対策・災害復興対策について

問15	防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応が必要だと思いますか？
選択肢	①必要がある
	②どちらかといえば必要がある
	③どちらかといえば必要ない
	④必要ない
	⑤わからない

問16	防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応が必要なことはどのようなことですか？次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①防災や災害復興に関する会議に男女がともに参画し、計画に男女両方の視点が入ること
	②避難所運営の責任者に男女がともに配置され、避難所運営や被災者対応に男女両方の視点が入ること
	③避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、洗濯干し場など）
	④災害時の救援医療体制（乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦へのサポート体制）
	⑤公共施設の備蓄品のニーズ把握、災害時に支給する際の配慮（生理用品など）
	⑥被災者に対する相談体制
	⑦その他（ ）

● 防災対策・災害復興対策について

問17	防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応として必要だと思うことを、次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。
選択肢	①防災や災害復興に関する会議に性別に関わらず様々な人（男性・女性・性的マイノリティなど）が参画し、施策にその人たちの視点が入ること
	②避難所運営や被災者対応において、避難所運営責任者の性別が偏らず、様々な視点が入るようにすること
	③避難所の設備（男女別や共用のトイレ、更衣室、洗濯干し場など）
	④救援医療体制（乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦へのサポート体制）
	⑤公共施設の備蓄品のニーズ把握、支給する際の配慮（生理用品など）
	⑥被災者に対する相談体制
	⑦その他（ ）

7. 男女の人権について

問17	あなたは、次のようなことが夫婦（恋人）の間で行われた場合、それを暴力だと思いますか？ (1)～(8)のそれぞれについて、①～③であなたの考えに近い番号に○をつけてください。 ※「夫婦」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含まれます。			
	項目	①どんな場合でも暴力にあたると思う	②暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う	③暴力にあたるとは思わない
	(1) 平手で打つ			
	(2) 身体を傷つける可能性のある物でなぐる			
	(3) なぐるふりをして、おどす			
	(4) いやがっているのに性的な行為を強要する			
	(5) 何を言っても長期間無視続ける			
	(6) 交友関係や電話を細かく監視する			
	(7) 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしょうなし」と言う			
	(8) 大声でどなる			

	◆問18、19は、これまでに交際相手がいた方と結婚（事実婚を含む）をしたことのある方にお聞きます。			
問18	この5年間に、あなたの交際相手や配偶者から次のようなことをされたことがありますか？ (1)～(4)のそれぞれについて、①～③のあてはまる番号に○をつけてください。 ※この調査では、「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者（離別・死別した相手、事実婚を解消した相手）も含まれます			
	項目	①1、2度あった	②何度もあった	③まったくない
	(1) なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた			
	(2) いやがっているのに性的な行為を強要された			
	(3) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、自分もしくは自分の家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた			
	(4) 携帯電話等への頻繁な電話や電子メールの送信、あるいは、待ち伏せやつきまといを受けた			

● 交際相手や配偶者からの暴力（DV）について

	◆問6、7は、これまでに交際相手がいた方と結婚（事実婚を含む）をしたことのある方にお聞きます。			
問6	この5年間に、あなたの交際相手や配偶者から次のようなことをされたことがありますか？ (1)～(4)のそれぞれについて、①～③のあてはまる番号に○をつけてください。 ※この調査では、「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者（離別・死別した相手、事実婚を解消した相手）も含まれます			
	項目	①1、2度あった	②何度もあった	③まったくない
	(1) なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行			
	(2) いやがっているのに性的な行為を強要			
	(3) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、自分もしくは自分の家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような言動			
	(4) 携帯電話等への頻繁な電話や電子メールの送信、あるいは、待ち伏せやつきまとい			

	◆問18で(1)～(4)のうち1つでも「①1、2度あった」「②何度もあった」と回答した方にお聞きます。
問19	あなたの交際相手や配偶者から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①家族
	②友人・知人
	③警察・弁護士
	④医師・カウンセラー
	⑤公的な相談機関
	⑥民間の相談機関
	⑦どこ（誰）にも相談しなかった
⑧その他（ ）	

	◆全ての方にお聞きます。
問20	あなたは交際相手や配偶者からの暴力（以下「DV」）について身近で見聞きしたことがありますか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①相談を受けたことがある
	②身近に被害を受けた人を知っている
	③身近に被害を受けた人はいない
	④自分が加害者になったことがある

	◆問6で(1)～(4)のうち1つでも「①1、2度あった」「②何度もあった」と回答した方にお聞きます。
問7	あなたの交際相手や配偶者から受けたそのような行為について、だれかに相談しましたか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①家族
	②友人・知人
	③警察
	④弁護士
	⑤医師・カウンセラー
	⑥その他の公的な相談機関
	⑦民間の相談機関
	⑧どこ（誰）にも相談しなかった
	⑨その他（具体的に ）

	◆問7で「⑧どこ（誰）にも相談しなかった」と答えた方にお聞きます。
問8	どこ（誰）にも相談しなかったのは、なぜですか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから
	②恥ずかしくて誰にも言えなかったから
	③相談してもむだだと思ったから
	④相談したことが相手に知られると、仕返しされたり、もっとひどい暴力を受けると思っ
	⑤相談した人から不快な思いをさせられると思ったから
	⑥自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
	⑦世間体が悪いから
	⑧他人を巻き込みたくなかったから
	⑨他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校などの人間関係）ができなくな
	⑩DVを受けたことを思い出したくなかったから
	⑪自分にも悪いところがあると思ったから
	⑫相手の行為は愛情の表現だと思ったから
	⑬相談するほどのことではないと思ったから
	⑭その他（具体的に ）

	◆全ての方にお聞きます。
問9	あなたはDV（交際相手や配偶者からの暴力）について身近で見聞きしたことがありますか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。
選択肢	①相談を受けたことがある
	②身近に被害を受けた人を知っている
	③身近に被害を受けた人はいない
	④自分が加害者になったことがある

問21	あなたは、DVについて相談できる窓口を知っていますか？
選択肢	①知っている
	②知らない

問22	このアンケート全体について、お考えやご意見を自由にお書きください。
-----	-----------------------------------

問10	行政や民間の法人などではDVについて相談できる複数の窓口を提供しています。あなたは、DVについて相談できる窓口を知っていますか？
選択肢	①知っている
	②知らない

● 職場等におけるハラスメントについて

問11	あなたは、ハラスメント（嫌がらせ）を経験したこと、聞いたことがありますか？あてはまる番号に○をつけてください。（いくつでも）
選択肢	①自分が直接経験したことがある
	②同じ職場等で経験した人がいる
	③友人・知人で経験した人がいる
	④自身や友人・知人で経験した人はいない
	⑤聞いたことがない
	⑥わからない

	◆問11で「①自分が直接経験したことがある」と答えた方にお聞きます。
問12	どのようなハラスメントを経験しましたか？あてはまる番号に○をつけてください。（いくつでも）
選択肢	①モラル・ハラスメント（言葉や態度などによる精神的な嫌がらせ）
	②パワー・ハラスメント（地位や権力を利用した嫌がらせ）
	③セクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）
	④マタニティ／パタニティ・ハラスメント（妊娠、出産、子育てする人や育休を取ることに對する嫌がらせ）
	⑤その他のハラスメント

問18	このアンケート全体について、お考えやご意見を自由にお書きください。
-----	-----------------------------------